

読売新聞 きょう（9月26日）のイチ押し

1面、2面 GoTo「イベント」追加 チケット割引 来月中旬にも

政府は25日、新型コロナウイルス感染症対策分科会を開き、需要喚起策「GoTo キャンペーン」で、イベントチケットを割り引く支援事業を、10月中旬にも始めることを決めました。

- ★ 対象は、スポーツ観戦やコンサート、舞台や映画、美術館、遊園地など。登録されたチケット販売サイトなどで購入すると、1回2000円を上限に、チケットが2割引きになるか、次回購入時に2割安くなるクーポン券などがもらえます。
- ★ 商店街の需要喚起策も了承され、街おこしの催事や地域の観光商品の開発費用などを最大300万円まで支援します。
- ★ 旅行代を割り引く支援策 GoTo トラベルでは、補助対象から除外されていた東京発着分が10月1日から追加されます。

社会面 河井夫妻側へ突出1.2億円 自民支部 使途「不明」

政党交付金使途等報告書が公表され、自民党本部から、去年の参院選を巡る大規模買収事件で起訴された衆院議員の河井克行・元法相と妻の案里・衆院議員への多額の選挙支援の詳細が明らかになりました。

昨年4～6月に計4回、「組織活動費」として、それぞれが代表の党支部に計1億2000万円が支出されていました。参院選挙区選の公認候補への支援は大半が計1500万円で、案里被告側への支援の突出ぶりが浮かび上がった形です。

他紙と比べて

土曜朝刊に掲載しているエンタメ面。31ページでは、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため撮影が一時中断したものの、今月14日に新作の放送が再開され、高い視聴率を誇るNHK連続テレビ小説「エール」の秘密に迫りました。連続テレビ小説の主人公は女性が定番ですが、なぜ今回は男性主人公なのか、撮影中断の間に見直されたという脚本の内容とは……。主人公を演じる窪田正孝さんへのインタビューも掲載しています。